

地区だより

…………… 令和4年11月1日発行

まつかわ

<地区人口と世帯数>

男 7,535人 女 7,228人
計 14,763人
世帯数：6,604世帯
(10月1日現在)

2022

11月号

松川支所からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所松川支所
〒960-1241 福島市松川町字杉内33番地
☎567-2111 ㊚537-2298

50年の夫婦の歩みたたえる 松川地区金婚夫婦表彰

しあわせ金婚夫婦表彰式



令和4年9月2日(金)、松川地区の「しあわせ金婚夫婦表彰式」が松川支所で開催され、おしどり夫婦の半世紀の歩みをたたえました。

福島民報社の鎌田喜之取締役、松川地区老人クラブ連合会の高橋邦雄会長が出席された8組の金婚夫婦に表彰状・記念品を手渡し、鎌田取締役、高橋会長、寺内勝宣松川支所長がお祝いの言葉を述べた後、夫婦ごとに記念撮影をしました。

金婚式を迎えられたご夫婦の皆様にご健勝とご多幸、そして笑顔の絶えない日々が末永く続くことをご祈念申し上げます。おめでとうございます。

福島県道路愛護会長表彰

令和4年8月31日(水)、県庁本庁舎にて令和4年度福島県優良道路愛護団体等表彰式が行われ、中組親睦会(水原)が福島県道路愛護会長表彰を受賞しました。

この賞は、道路愛護に特に著しい功績があり、他組織の模範となる団体に贈られるものです。

中組親睦会は県道水原福島線沿いの景観美化作業と植栽作業を30年以上行い、美しい県道を長年維持し地域全体に貢献したため受賞しました。

表彰式には中組親睦会の岩井弘会長と加藤光夫副会長が出席し、県土木部 益子技監より表彰状と盾が贈られました。

長年の功勞による受賞、誠にありがとうございます。



▲表彰を受けた加藤副会長(左)と岩井会長(右)

令和4年秋季火災予防運動 実施のお知らせ

季節が移り変わるこれからの時季は、空気が乾燥し、火災が特に発生しやすくなります。福島市では、市民のみなさんの防火意識の向上を図ることを目的に、11月9日から15日までの一週間、秋季火災予防運動を実施します。



みなさんには、いのちを守る3つの習慣をお願いします。

1. 寝たばこは、絶対にやめる。
2. ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

【問合せ】福島南消防署 ☎547-3119

交通安全活動へ善意ありがとうございました!! ～のぼり旗100基を寄付いただきました～

株式会社丸立渡辺組岩堰地区取水堰改修工事現場代理人 大内真一様及び運転者会様より、松川地区の交通安全活動推進のため、福島市交通対策協議会松川支部に対し、のぼり旗100基を寄贈いただきました。

贈呈式は、9月20日(火)松川学習センターにおいて行われ、運転者会会長清野光一様から丹野義明松川支部長にのぼり旗が贈呈されました。丹野支部長から岩堰地区取水堰改修工事現場代理人 大内真一様に感謝状をお渡ししました。

ご寄付いただいたのぼり旗は、松川地区の通学路を始め、各所に掲示され、交通安全啓発活動に利用されます。



松川学習センターからのお知らせ

【編集】福島市松川学習センター
〒960-1241 福島市松川町字杉内33番地
☎567-2323/567-2390
☎567-2403

ふくしま花のまちづくり事業「花のまちガーデニング教室」受講生募集

冬に咲く花の寄せ植えと管理について、楽しみながら学びお庭を華やかに飾りませんか。

- 日 時：11月11日(金) 午前10時～ ●場 所：松川学習センター 歩廊
- 定 員：20名(先着順)
- 参加費：1,100円(材料費・保険代。電話で申し込み後、学習センターへご持参ください。)
- 講 師：(株)春光園 ガーデンアドバイザー
- 申込み：11月2日(水) 午前9時より電話受付



スマートフォン初心者向けフォローアップ講座

スマートフォンの基本操作を学ぶほか、スマートフォンの使い方や日頃の疑問などに講師が丁寧にお答えしますので、お気軽にご参加ください。

- 日 時：11月18日(金)
- ①午前10時～11時30分(基本編)
- ②午後1時30分～3時
- (応用編、マイナンバーカード申請方法含む)

場 所：松川学習センター 研修室1
 講 師：ソフトバンク スマホアドバイザー
 対 象：概ね65歳以上
 定 員：各8名(先着順) 参加費：無料
 持ち物：筆記用具 ※スマホは貸出用を使用して操作いただきます。
 申込み：11月2日(水) 午前9時から電話受付

図書室からのお知らせ ☎567-2403

おひざにだっこのおはなし会	おはなしロケット
対 象：3歳までのお子さんとその保護者	対 象：4歳以上～小学生まで
日 時：11月はお休みです 12月1日(木) 午前10:30～	日 時：11月5日(土) 午前10:30～ テーマ：「へんしん」

ふくしま読書の日

24日(木) 開室時間：午前9時～午後7時

11月の休室日

休 室 日 毎週火曜日・3日・23日・30日

読書週間特別展示「本の福袋」

司書のおススメ本が入っている、3冊1セットの福袋の貸出を行います。どんな本かはあけてからの楽しみ!?

展示期間：開催中～11月9日(水)



シニア向けスマートフォン入門講座

シニア向けスマートフォン入門講座を開催します。スマホの使い方が不慣れな方の講座になっておりますので、お気軽にご参加ください。

日 時：12月1日(木) 午後1時30分～3時
 場 所：松川学習センター 研修室1
 講 師：携帯ショップ店員 対 象：65歳以上
 定 員：10名(先着順) 参加費：無料
 持 ち 物：筆記用具、スマホ(お持ちでない方は貸出も可)
 申 込 み：開催日の14日前までに下記の電話番号へ申込ください。
 受付時間：平日の午前9時から午後5時45分
 申し込み先：(株)マクサムコミュニケーションズ
 電話番号：080-8603-5544・080-8603-5545・080-8603-5546

移動図書館 しのが号巡回日程 11月9日(水)

金谷川小	水原小	下川崎小	松川小
10:00～10:40	11:00～11:35	13:00～13:40	14:30～15:00

松川地区老人会女性部の方々から、雑巾60枚をいただきました。ありがとうございました。

松川の歴史紹介

地元を知るぞ! “面白いぞ” 松川の歴史

松川町文化財保存会会員 加藤 一郎

⑦信夫の式内社「黒沼神社」のはなし

福島市内に黒沼神社が5社ある。

黒沼神社は福島市南部の松川町金沢を中心に浅川、沼袋、水原、渋川(二本松市)と市内信夫山南麓の御山にまつられている。それ以外は全国各地にもない。このことは、神社庁に問合せをした際に「データベースには見当たらない」という回答であったことから確認している。

いずれの社も勧請の時期は不明であるが、醍醐天皇(897～930)の命により「延喜式」の編纂が始まり延長5年(927)に完成した神名帳に信夫五座(五社)の1社として列せられている。約1100年前の神名帳に記されている歴史ある神社である。ただ、どの地区の神社かの記載はないため、各地区では自社が「式内社」であると伝えられている。特に、信夫山の黒沼神社と金沢の黒沼神社は古くから明治の初めまでに何度か自分の地区の黒沼神社が式内社であると主張していたが、特定する資料はない。明治11年に作成された「神社明細帳」では信夫山と金沢の黒沼神社を「式内」と記している。

黒沼神社の祭神の由来や伝承は、欽明天皇の後「石比売(いしひめ、いわひめ)命」が陸奥国へ下向した際に立ち寄った地域に黒沼神社が祀られたという言い伝えによるようだ。石比売命(いわひめのみこと)や太子の沼中倉太玉敷命(めなかくらふとたましきのみこと)(=第30代敏達天皇となる)を祀ることで共通しているが、水原の黒沼神社には木花咲耶姫命(このはなさくやひめのみこと)が祀られている。黒沼神社の周囲には黒沼という沼があり、稲作農耕を進め豊作を祈願していることを想像させてくれるが、石比売命と同じく女性神でもあり、木花咲耶姫神も水を司る神で農耕に関係しているという意味で祀られたのかもしれない。

金沢の黒沼神社の神紋が「桐と交叉剣」で、御山の黒沼神社が「菊と桐」であること、寛平2年(890)に醍醐天皇より正六位勲九等が贈られていること、浅川の黒沼神社の九曜紋は伊達政宗から賜ったことなど、まだまだ黒沼神社の不思議を記したいが沢山あって伝えきれない。

本文は渡辺安衛著「古代信夫の黒沼神社物語」、金沢小学校史編纂委員会編集の「金沢・その歴史と伝承、小学校の創立と廃校まで」、「福島市史」等を参考にして記した。



金沢の黒沼神社